

2020年12月10日

バチェロレッテ・ジャパンで話題の黄皓氏、 楽待公式 YouTube で「不動産愛」語る 密着取材で見た「不動産投資家」の顔



株式会社ファーストロジック（本社：東京都千代田区、東証一部上場、証券コード：6037）では、不動産投資に特化した YouTube チャンネル「不動産投資の楽待 [RAKUMACHI]」を運営しています。当社チャンネルにおいて、今年大きな話題となった「バチェロレッテ・ジャパン」に参加した黄皓（こうこう）氏に密着取材した動画を公開しました。さまざまなジャンルの著名人とのコラボを通じ、不動産投資を知らない層に対して、不動産投資に関する正しい知識を発信してまいります。

■黄皓（こうこう）氏

中国出身の実業家。全世界 225 カ国以上で放送される大人気婚活サバイバル番組「バachelラー」の日本版「バachelラー・ジャパン」における初の男女逆転版「バachelロレッテ・ジャパン」に参加して話題になる。パーソナルトレーニングジム「BESTA」を運営し、YouTube [「黄皓 BESTA TOKYO」](#)ではトレーニング方法などの解説動画をアップしている。「バachelラー・ジャパン」初代バachelラーに選ばれた久保裕丈氏とは友人であり、今回は久保氏も楽待の YouTube に出演した。

「坪単価の話ばかりしている」と話すほどの不動産好きであり、都内の物件を保有する不動産投資家でもある。美容賃貸マンション「ブランセポータ」シリーズのプロデュースなども行う。

【YouTube「不動産投資の楽待 [RAKUMACHI]】

不動産投資をわかりやすく、映像で伝えるチャンネル。チャンネル運営は外部に委託せず、社員が企画から撮影、編集まですべてを行う。2017年9月から本格的に動画投稿を始め、2020年3月にチャンネル登録者10万人を突破。現在のチャンネル登録者数は16.5万人と、不動産投資に特化したYouTubeチャンネルで登録者数No.1(*1)である。これまで200本以上の動画を作成・公開し、再生数100万回を超える動画も複数生まれている。そのうち、「孤独死の現場、『特殊清掃員』に密着取材(2018年公開)」は現在も再生数が伸びており、2020年12月時点で再生回数370万回を超える大ヒット動画となっている。ファーストロジックではこれからも、幅広い世代に不動産投資を正しく理解してもらうため、YouTubeでの動画配信に注力していく。

YouTube(16.5万人登録) : <https://www.youtube.com/user/RAKUMACHI/>

【不動産投資の「楽待」概要】

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、利用者数・掲載物件数・使いやすさNo.1(*2)の不動産投資サイトです。全国4400社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。

また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを無料で発信。公式YouTube「不動産投資の楽待 [RAKUMACHI]」はチャンネル登録者数16.5万人、総再生回数は3300万回にのぼります。(2020年12月時点)

不動産業界のDX(デジタルトランスフォーメーション)を促進するため、2020年6月には、不動産会社とオンライン上で会話ができる「ビデオ通話」機能もリリースしました。これらのコンテンツは、iOS・Androidの楽待公式アプリからもご利用いただけます。

今後も「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

【会社概要】

社名：株式会社ファーストロジック

URL : <https://www.firstlogic.co.jp/>

上場市場：東証1部(証券コード：6037)

本社：東京都千代田区有楽町一丁目1番2号 東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー33階

設立：2005年8月23日

事業内容：国内最大の不動産投資サイト「楽待」の運営

【本件の問い合わせ】

株式会社ファーストロジック広報担当：尾藤（びとう）

携帯電話：080-4129-5743

固定電話：03-6706-4730

E-mail：rakumachi@firstlogic.co.jp

*1 不動産投資に特化したYouTubeチャンネルの『チャンネル登録者数 No.1』：自社調べ（2020年10月）

*2 『使いやすさ No.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2019年6月）、
『利用者数 No.1』：自社調べ（2019年4月）、
『物件数 No.1』：日本マーケティングリサーチ機構調べ（2020年10月）